

100L補助タンク

ATN-100

取扱説明書

この度は、弊社「100L補助タンク ATN-100」をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書を良く読み、取扱説明書は大切に保管してください。
※巻末が保証書になっておりますので取扱説明書と併せて大切に保管してください。



目次

ご使用上の注意事項	1
仕様/各部名称	2
設置/接続	3
保守と点検/トラブルの原因と対策	4

●ご使用上の注意事項

- ・商品の運送途上の衝撃等により、商品が破損したり、取り付け部品が外れたり、曲がったりする場合がありますので、ご使用前に必ず確認して正規の状態でご使用くださいますようお願いいたします。
- ・接続したコンプレッサー等の機械は電源プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用後および停電の際には、スイッチを切り、電源プラグを抜くように心がけてください。
- ・整備点検・部品交換の際は、必ずスイッチが切れていることを確認し、電源プラグを電源から外してください。
- ・運転中、本機の調子が悪かったり、異常に気付いたときには、ただちに使用を中止してください。
- ・ご使用前には、本体各部のネジ類がしっかり締め付けられているか確認してください。
- ・製品は大事に扱ってください。誤って落としたり、ぶついたりした場合は、異常の有無を確認してください。

【表示と意味】

▲警告 使用を間違った場合に、使用者が、死亡または、重傷、物的損害、火災の危険性が想定される内容を表記しています。

▲注意 使用を間違った場合に、物的損害や、傷害を負う危険性、物的損害の発生がある内容を表記しています。

※注意の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく危険性があります。安全にご使用していただくために、いずれの注意も必ずお守りください。

※取扱上の危険についてすべての状況を予測することはできません。ここに記載した、注意事項以外にも充分な配慮をしてご使用ください。

▲警告

- ・空気充填専用製品となりますので、空気以外の気体は絶対に充填しないでください。
- ・人体に直接吸引するような呼吸器系装置への接続はしないでください。
- ・本製品の最高圧力を超える圧縮機は接続しないでください。
- ・作業場所には作業関係者以外は近付けないでください。特にお子様は危険です。
- ・揮発性可燃物（シンナー、ベンジン、ガソリン等）の近くでは絶対に使用しないでください。
- ・分解・改造は絶対にしないでください。火災・感電・ケガ等の原因となり大変危険です。また、分解・改造を原因とした事故等において、当社は一切の責任を負いません。
- ・能力を超えた作業は事故のもとです。また、著しく耐久性を低下させる原因となりますので、ご注意ください。
- ・作業の能率や安全のために、取扱説明書に従って、各部品がしっかりと取り付けられているか確認してください。
- ・安全な作業をするためには、作業場所は常にきれいに整理をし、十分な採光が必要です。散らかした作業場所は事故のもとです。
- ・調整用スパナ、レンチ、ドライバー等は使用后すぐに外すようにしてください。

▲注意

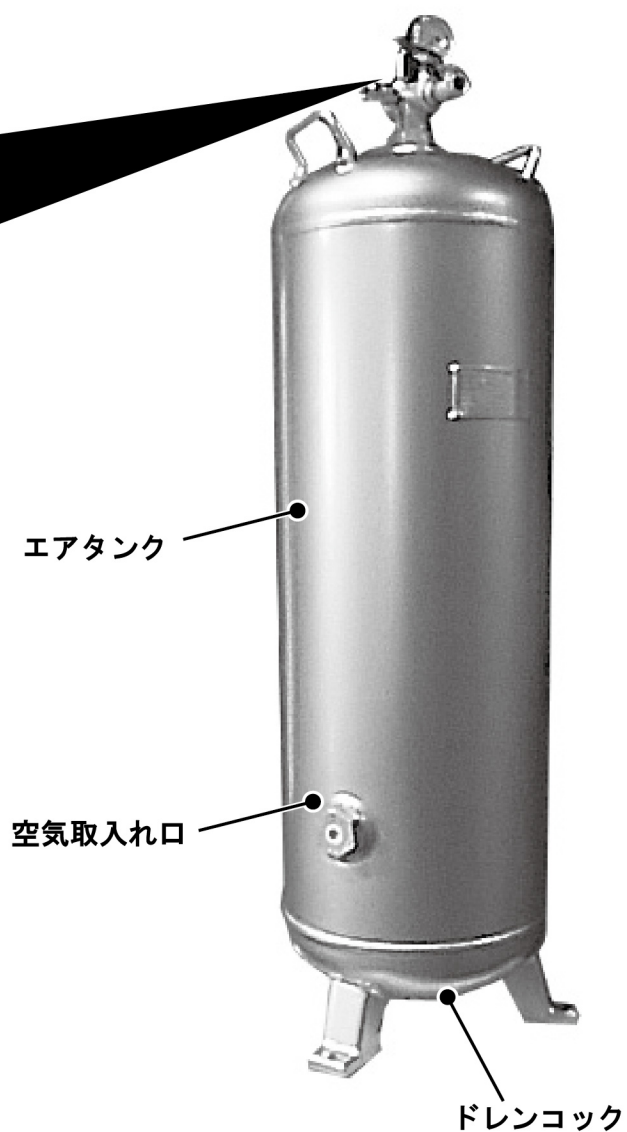
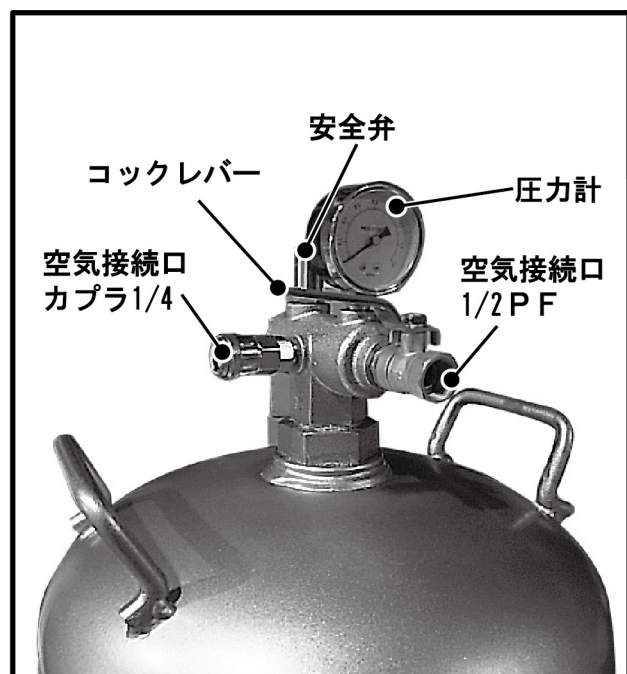
- ・不安定な場所への設置はしないでください。
- ・メンテナンス・点検が困難になるような場所への設置はしないでください。
- ・周囲温度が0℃以下になりますと、タンク内やドレン部分、配管内の水分が凍り、本体破損の原因となる可能性がございますので、凍結防止対策を実施してください。
- ・製品を長く使用するためにも点検・整備は定期的に行ってください。
- ・使用場所の温度は0度以上40℃以下になるようにしてください。
- ・コンプレッサー等との接続は必ず高圧ゴムホース、エアホース等で接続して下さい。鋼管で直接配管した場合、振動により配管やタンクなどの破損の原因となります。

●仕様

最高使用圧力	0.98MPa
安全弁作動圧力	1.08MPa
タンク容量	100L
本体寸法	W410×D395×H132cm
質量	34.5kg

※改良等のため、仕様および外観が変わる場合があります。

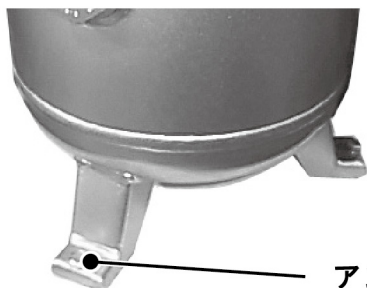
●各部名称



●設置

⚠注意

- ・本機は、お子様の手の届かない所に保管し、湿気が多い所、雨のかかる所、直射日光のあたる所は避け、チリ・ホコリが少なく風通しの良い場所を選んでください。
- ・点検しやすいように、壁から50cm以上離して平らな場所を選んでください。
- ・室温は、0～40℃で腐食性ガス等のない場所でご使用ください。
- ・0℃以下での使用は、ドレンの凍結などにより動作不良が発生する原因となります。
- ・屋内（雨水、水滴等のかからない場所）でのみ使用してください。



アンカーボルト等で固定する

- ・必ず平らで頑丈な地面に設置をして下さい。
 - ・本体脚部（3箇所）をアンカーボルト等で固定し、転倒しないようにして下さい。
 - ・本体の上方に物があつたり、落下物が当たる恐れのある場所には設置しないで下さい。
- ※固定穴の径：φ13mm

●接続



空気取入れ口

- ・空気取入れ口のキャップを外し、ご使用になるホース等が取付できるジョイント、接続口等を取り付けてください。

取入れ口のネジサイズ：1/2PF

- ・空気取入れ口を使用しない場合には、シールテープ等でエア漏れ防止対策をしたボルト類でしっかりと塞いでください。

⚠注意

- ・コンプレッサー等との接続は必ず高圧ゴムホース、エアホース等で接続して下さい。鋼管で直接配管した場合、振動により配管やタンク等の破損の原因となります。



圧力計

- ・各接続口のサイズは下記となります。

① 1/4カプラ(ソケット) ② 1/2PF

- ・タンク内の圧力は圧力計で確認ができます。
- ・圧力調整機能はありませんので圧力調整が必要な場合には市販されている圧力調整器やフィルター等をご使用下さい。

⚠注意

②の接続口にはコックが付いていますので、機器の脱着はコックを閉めてから行うか、タンク内のエアを0にしてから行ってください。タンク内にエアがある状態で開いたままの場合に圧縮空気が一度に噴出して大変危険です。

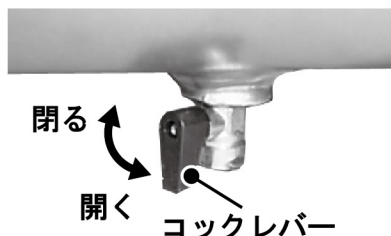
●保守と点検



- ・製品を長くご使用頂くためにも、定期的な点検を行うようにしてください。
(必ず・本体損傷の有無・締め付けボルトの摩耗の有無・管及び弁の損傷の有無は確認をして下さい。)
- ・点検の際、異常が認められた場合には使用を止め、お問い合わせ下さい。

●タンク内の水抜き

- ・エアーを圧縮すると必ず水が発生します。サビ防止のため、使用後はエアータンク内の水抜きを必ず行って下さい。



- ・ご使用後はコンプレッサーのスイッチを切り、エアータンク下部に付いている水抜きドレンプラグのコックレバーをドレンプラグと平行になるよう回し、タンク内の水抜きをしてください。
- ・タンク内にエアーが多く残っている状態で一気に開くと圧縮空気が一度に排出され危険ですので、タンク内の圧力がある程度減らしておき、徐々にコックレバーを開いて下さい。

●トラブルの原因と対策

・圧力が上昇しない・上昇が遅い	・水抜きドレンプラグからの空気漏れ	・水抜きドレンプラグを締める
	・本体等に亀裂	・使用をすぐに止める
	・各ネジ部からの空気漏れ	・各ネジ部を締め付ける
	・安全弁、接続口、ホースからの空気漏れ	・安全弁、接続口、ホースの確認をし、漏れている箇所の原因を取り除く
	・適切なホースを使用していない	・適正な径、長さのホースを使う
	・エアータンク内に水が溜まっている	・水抜きドレンプラグよりエアータンク内の水抜きをする
・異常音・振動が出る	・不安定な場所に設置している	・安定した場所に設置する
	・ネジ類がゆるんでいる	・ネジ類を締め付ける
	・部品が磨耗している	・お問い合わせ下さい。